

## ホームエレクター ブランチシェルフ取扱説明書

このたびは、ホームエレクターブランチシェルフをお買い上げいただきましてありがとうございます。  
本製品を末永く、安全にお使いいただくためにご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

### ご使用前に必ずお読みください

- 組み立て前に製品の不足・破損がないか、必ずご確認ください。
- ※ 製品には万全を期しておりますが、万一部品が不足・破損していた場合は、組み立てを行わずお買い上げ店または弊社カスタマーサービスへお問い合わせください。
- ※ 天然素材の風合を生かした製品ですので、製品ごとに木目・色合などが多少異なります。
- 下記の「警告・注意」をよくお読みいただき、厳守していただくようお願いいたします。
- この取扱説明書は組み立て後も保管してください。



警告

#### 耐荷重を超えて物を載せないでください。

- この製品の耐荷重は、棚一段あたり垂直荷重（等分布）で50kgまでです。

#### 製品にぶらさがったり、上に登ったりして遊ばないようにご注意ください。

- ケガをしたり、製品の破損につながります。
- 傾斜した場所や、不安定な場所には設置しないでください。物が落下して破損したり、転倒してケガをするおそれがあります。

#### 踏み台にするなど、棚の上には絶対に乗らないでください。

- 転倒によるケガや破損など、大きな事故につながるおそれがあります。
- 製品の改造は機能低下の原因となりますので、絶対におやめください。



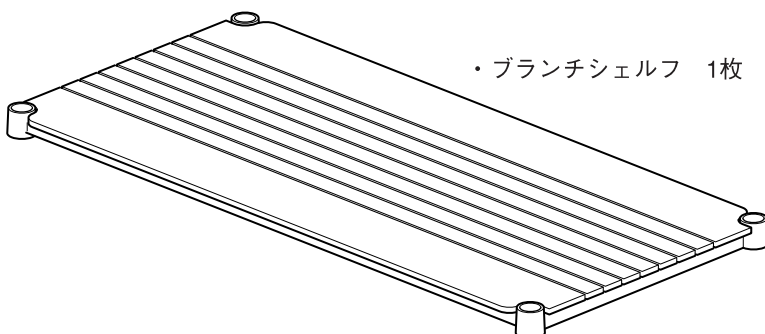
注意

- 本製品は常温での屋内仕様となっております。火気のそばに設置しないでください。高温・多湿、直射日光の当たる場所、屋外では使用しないでください。変色や変形を起こします。
- 本製品はMDF材に突板を貼り、オイル塗料を浸透させた仕上げをしております。シンナー・アルコール等の有機溶剤の使用は避けてください。また、布、ペーパー等を強く擦り込むように乾拭きを行なうと、色が移りこむ場合がありますのでご注意ください。
- オイル塗料自体は皮膜硬度がありません。キズ、へこみが入りやすい為、刃物や先の鋭利な物で突いたりしないでください。硬質な物の設置は、布、ナイロン製マットの使用をおすすめします。
- 水分が付着した場合、シミ、芯材の膨らみ、剥がれなどの原因となりますので、必ず乾いたウエスで水分を拭き取ってください。また加湿器、アイロン、電子ジャーなどスチームを発生する機器を使用する際は、直接スチームが当たらないよう十分にご確認ください。
- 突板の表面塗装は熱に弱いので、オーブンレンジ、熱い食器など底面が高温になる機器の直接設置は避けてください。変色、シミの原因となります。
- 設置する機器のゴム脚の材質により、跡がついたり、変色、貼り付きが起こる事があります。ゴム脚に使用されている材質については、製造メーカー毎に異なりますので貼り付き等がご心配の際は、機器製造メーカーに「オイル塗装」上での設置に問題がないかご確認ください。
- 粘着テープ等を貼り付けると突板が剥がれる場合があります。

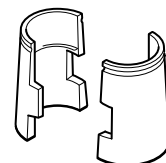
### お手入れとメンテナンス

- 汚れは乾いたウエス等で拭き取ってください。汚れがひどい場合は、固く絞ったウエスで水拭きし、後に再度乾拭きしてください。また、オイル塗料の性質上、強く乾拭きを行うと表面にツヤが出てきます。
- 風合いを長く保つ為に、定期的な再塗装を行うと効果的です。※再塗装の際は、隅でためし塗りをを行い色合いをご確認ください。塗装はオイル塗料（植物性）を染み込ませた布で、擦り込むように塗った後、乾いた布で乾拭きを行い、余分な塗料を拭き取ってください。塗料が乾燥するまで半日～1日（使用塗料の説明書参照）程度おいてください。

### 構成部品



・ブランチシェルフ 1枚



・テーパ 4組

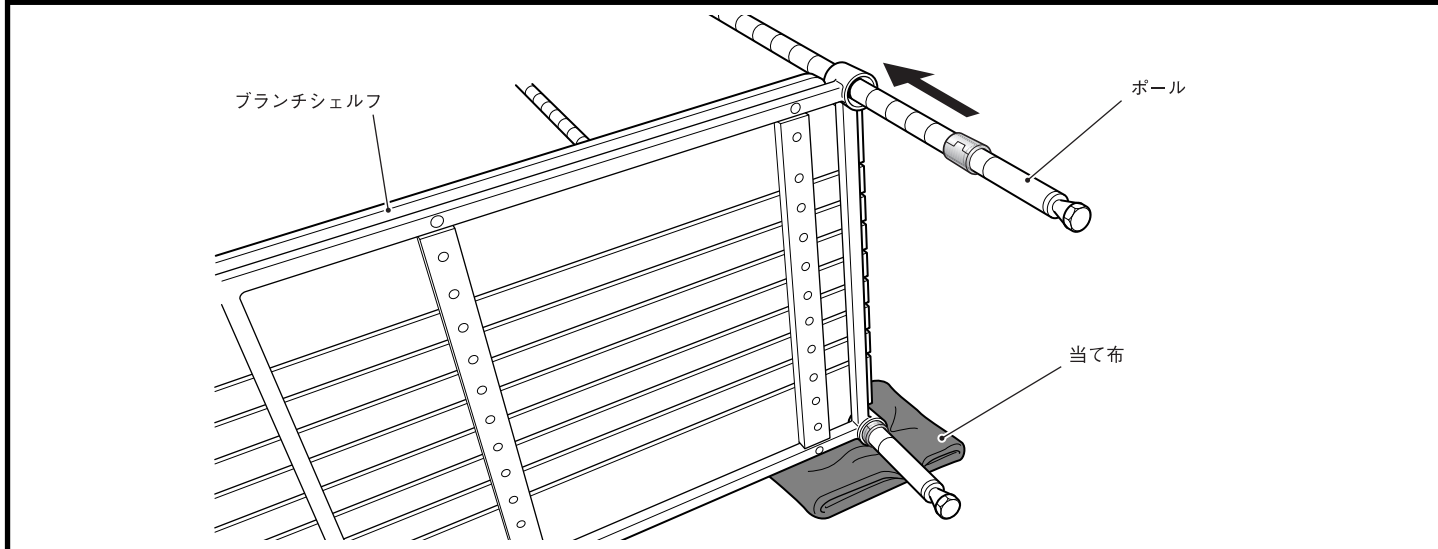
## ■ 組み立てかた

### ● 組み立てにご用意いただくもの

・ プラスチックハンマーまたは、木槌・当て布

(金属製の物を代用で使用する場合は、キズ、破損を防止するために必ず当て布・当て木などを施し、本製品を直接叩かないでください)

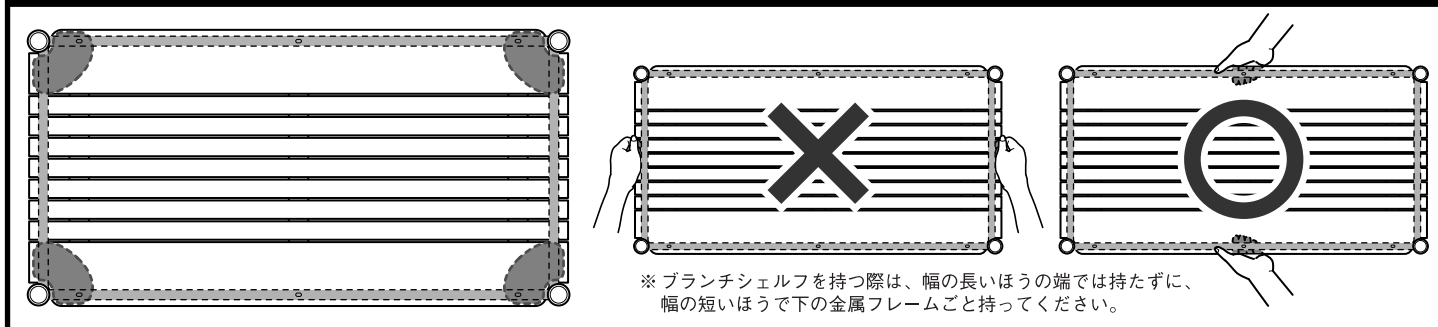
### ブランチシェルフを最下段に取り付ける場合



最下段へ取り付ける場合は、必ず厚い布等をブランチシェルフの下に敷いてください。

**ご注意** ブランチシェルフが床面とこすれて、傷の原因になります。

### ブランチシェルフを固定するとき

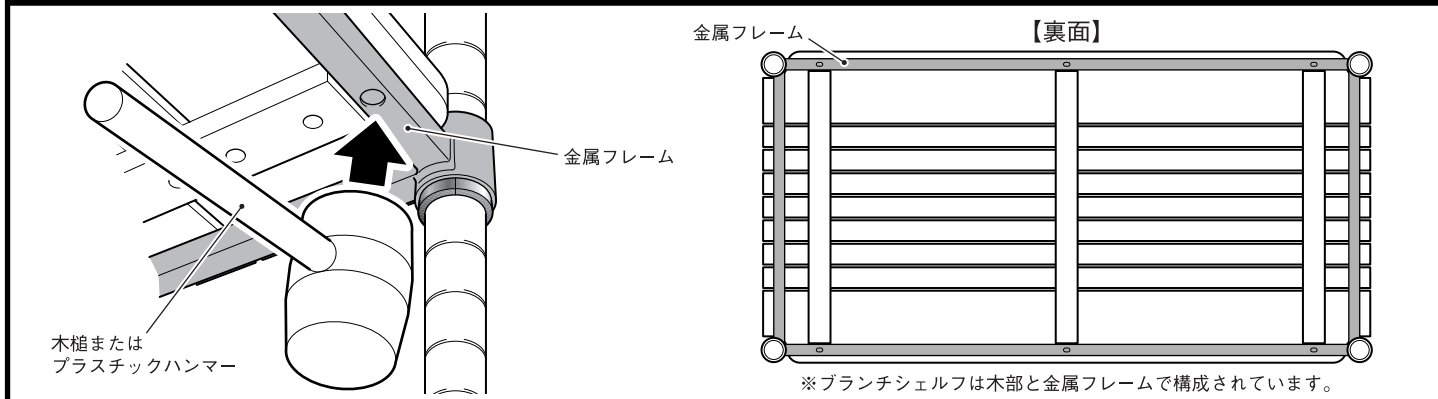


全ての棚を取り付け終わったら、ブランチシェルフはイラスト●部を目安に、必ず厚めの布等をあててプラスチックハンマーか木槌で軽くたたいて固定してください。

**ご注意** ブランチシェルフ木部を直接たたくとキズがつきます。

**ご注意** ブランチシェルフのコーナーやエッジ部分をたたくと欠けることがあります。

### 取りはずしのご注意



ブランチシェルフを取りはずす場合は、プラスチックハンマーか木槌で裏側から四隅のコーナー・リングに近い金属フレーム部をたたいて、少しずつ均等に上にあげてください。

**ご注意** 木部をたたくと破損の原因になります。

**ご注意** 四隅のうち1ヵ所だけをはずすと、ブランチシェルフに負担がかかり破損するおそれがあります。